

ソルガムの雑草防除法

県畜産試験場 飼料部(現、農研センター畜産研究所飼料生産利用部)

研究のねらい

ソルガムの栽培において、従来のイネ科対象除草剤では、ソルガムへの薬害が発生し使用上問題があった。

このため、ソルガムに薬害がなく雑草防除効果の高い除草剤を選定し実用化を図る。

研究の成果

1. ソルガムの除草剤としてゴーゴーサン乳剤30の効果が優れた。
2. 本乳剤は、ソルガムに対して薬害がなく、1年生のイネ科雑草や広葉雑草全般に効果が認められるが、多年生雑草、ツユクサ及びキク科雑草には効果が劣るので、それらの多い圃場では使用しない。
3. ソルガムの播種直後又は3葉期の処理が可能のため、使用時期の天候による影響が少ない。
4. 播種直後の使用に当たっては、碎土・整地をていねいに行い、播種後の覆土は基準(2~3cm)を守り、十分鎮圧すると効果が高まる。
5. 激しい降雨が予想される時や過湿土壌(排水不良)では使用をひかえる。また、乾燥状態では散布水量を増加する。
6. 周囲の農作物や人畜へ飛散しないように十分注意する。

表 ゴーゴーサン乳剤30の使用基準

使用時期	雑草の状態	使用量 (ml / 10a)	水量 (ℓ / 10a)	土壌の種類
播種直後 又は ソルガム 3葉期	発生前	300 ~ 400	70 ~ 150	砂 壤 土
	発生前 ~ 発生始期	300		埴 土

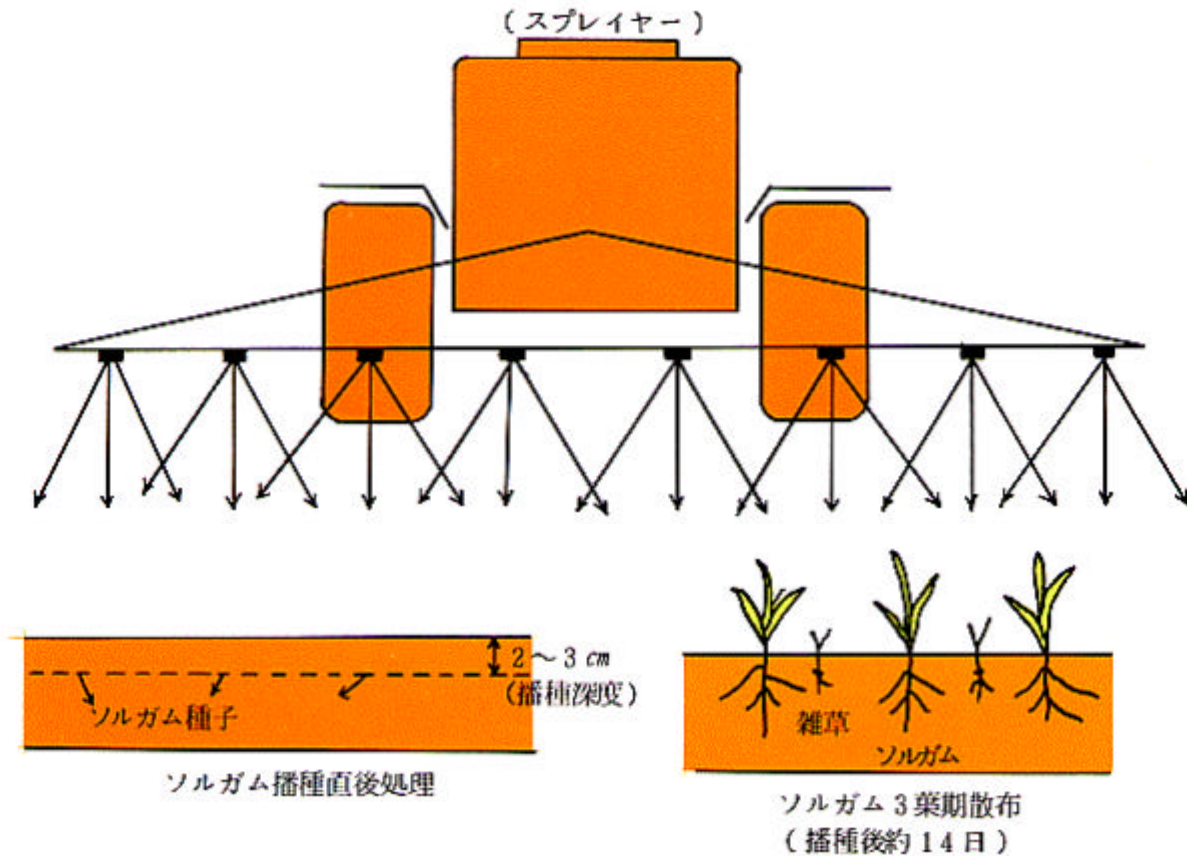


図1 散布概要図



図2 散布効果が劣る雑草ツユクサ

農業の新しい技術PDFファイル版 (熊本県農業技術情報システム)